

TFU 実学臨床研究 セミナー

高齢者虐待を防ぐ福祉現場の取り組み ～在宅における重篤事案の教訓をどうかすか～

2022年11月25日(金) 18時30分～20時

方法 Zoomによるオンライン開催 Zoom情報は後日送付します

講師 吉川 悠貴氏 (東北福祉大学総合福祉学部 准教授／認知症介護研究・研修仙台センター研究部長)

コーディネータ 青木 ルミ子 (実学臨床研究セミナー実行委員／(福)東北福祉会せんだんの館総合施設長)

大島 巖 (実学臨床研究セミナー実行委員／東北福祉大学副学長・教授)

プログラム 情報提供 60分，意見交換 20分

参加方法 無料 Web(Peatix)申込み <https://tfu-jitsugaku-seminar22.peatix.com/view>



◆ 第15回セミナー趣旨

高齢者虐待に関する統計資料が公表されるたび、「氷山の一角」という言葉が聞かれます。これに対して、どの程度の事例が潜在し、また虐待防止行政にどんな課題があるのかといったことについては、あまり知られていないのが現状です。また、養護者による虐待事例の中には、被害を受けた高齢者が亡くなるような重篤事案も存在します。そうした事案の再発を防ぐためには検証作業が欠かせませんが、このことについてもまた、実態や課題はあまり知られていません。

本セミナーでは、これらの問題について皆さんと情報共有するとともに、今後の課題について考えてみたいと思います。

◆ 講師プロフィール

吉川 悠貴 (よしかわ・ゆうき)

東北福祉大学総合福祉学部准教授、
認知症介護研究・研修仙台センター研究部長。
博士(教育学)。

現在、厚生労働省の委託事業として、高齢者虐待防止法に基づく対応状況調査(全自治体を対象に毎年実施)を実施している。また、高齢者虐待防止法運用に関する自治体向けマニュアルの改訂、虐待対応事例データの活用、自治体における虐待防止計画策定・評価等に関する国の委託事業・補助事業に参画している。

おしらせ

TFU 実学臨床研究 セミナー

第16回予定

国際的な社会福祉の動向

日時 2022年12月16日(金) 18時30分～20時00分

場所 Zoom オンライン

講師 大橋 雅啓 氏 (東日本国際大学健康福祉学部 教授)

◆ 2022年度のスケジュール ※テーマ・日程は変更される場合もございます

回	月	テーマ
8	終了	触法障害者の『入口支援』を巡る課題を考える
9	終了	認知症の人と家族の一体的支援
10	終了	病院から地域にむけた多職種連携
11	終了	生活困窮者支援を考える
12	終了	大震災被災の地で社会的孤立・孤独の予防と持続可能な支援ネットワーク形成を考える
13	終了	実践を研究することの意義 - 社会人大学院生の経験から学ぶ -
14	終了	多様性を育む社会を目指して ～合理的配慮の考え方～
15	11/25	高齢者虐待を防ぐ福祉現場の取り組み ～在宅における重篤事案の教訓をどうかすか～
16	12/16	国際的な社会福祉の動向
17	1/26	目的志向アプローチ ～専門職としての対象者のニーズの捉え方とその支援～
18	2/16	これからの介護福祉人材の養成について
19	3/2	震災と子ども支援

◆【月例】TFU 実学臨床研究セミナー開設の趣旨

こんにち家族や地域社会が変化し多様化する中で、人々の幸せやより豊かな生活を願い、複雑化する支援ニーズに向き合う対人援助の専門職の皆さんは、絶えず新しい知識を身に付け、成長し、新しく生じる問題に対応する力量を身に付けることが求められています。

「行学一如」を建学の精神とする東北福祉大学(TFU)は、実践の質を継続して高め、問題解決力を身につけるための学びの機会を提供する取組み、月例「実学臨床研究セミナー」を開催することにいたしました。福祉現場など実践の場のイマを見つめ、これから求められる対人専門職人材の育成や成長、キャリア形成を考える機会になれば幸いです。

◆ 企画・運営 TFU 実学臨床研究セミナー実行委員会



【お問い合わせ】東北福祉大学

TFU 実学臨床研究セミナー実行委員会事務局 (実学臨床教育推進室内)

TEL 022-717-3359 FAX 022-301-1293

E-mail kenkyu-seminar@tfu.ac.jp

※平日 8:30～17:30 までにお願ひします(土日・祝日不在)